



Nizo Yamamoto
1986. 6. 27 <天空の城ラピュタ>
天空の城ラピュタ《荒廃したラピュタ》1986年 ©1986 Studio Ghibli

SBC信越放送

松本市市制施行 | 10周年記念・松本市美術館開館 | 5周年記念

日本のアニメーション美術の創造者 に ぞう 山本二三展

The World of YAMAMOTO Nizo, Master of Japanese Animation Art Director

天空の城ラピュタ、火垂るの墓、もののけ姫、時をかける少女

2017年 7月15日[土] - 9月18日[月・祝]

【開館時間】 9:00~17:00(入場は16:30まで)

【観覧料】 大人1000円、大学・高校生800円、**中学生以下無料** ※20名以上の団体は各100円引き
※障害者手帳携帯者とその介助者1名無料

【休館日】 月曜日(祝日の場合は次の平日) ※8月は無休

【前売券】 大人800円、大学・高校生600円
プレイガイド/セブン-イレブン、ローソン、サークルK、ファミリーマート、SBCチケット、松本市美術館(取扱いは7月14日まで)

【リピート割引】 大人600円、大学・高校生400円 ※2回目以降の観覧料。要半券呈示。他の割引との併用不可

 **松本市美術館**
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

もののけ姫《シン神の森(2)》1997年 ©1997 Studio Ghibli・ND

時をかける少女《ゴージャス》2006年 ©「時をかける少女」製作委員会2006





じゃりん子チエ《陽だまり》1981年
©はるき悦巳/双葉社・東宝・ユニバーサルミュージック・TMS



天空の城ラピュタ《飛行石のある所》1986年
©1986 Studio Ghibli



火垂るの墓《火災》1988年 ©野坂昭如/新潮社.1988



時をかける少女《踏切》2006年 ©「時をかける少女」製作委員会2006



未来少年コナン《ギガントコントロールルーム》1978年
©NIPPON ANIMATION CO., LTD.



火垂るの墓《捨てられた思い出》1988年
©野坂昭如/新潮社.1988



時をかける少女《真琴の家》2006年
©「時をかける少女」製作委員会2006



アニメーションの美術監督・背景画家として、数々の名作に携わってきた山本二三。その40年にわたる画業をご紹介します。展覧会です。

山本二三は、1953年、長崎県・五島列島に生まれます。建築と絵画を学んだのち、アニメーションの背景画の仕事を手掛けるようになると、24歳という若さで、宮崎駿監督のテレビアニメ「未来少年コナン」の美術監督に抜擢され、その後は「天空の城ラピュタ」、「火垂るの墓」、「もののけ姫」、「時をかける少女」などの美術監督も務めました。

入念な取材、綿密なスケッチ、豊かな色彩感覚、そして繊細な表現から生み出されるリアルな背景画は、個々のアニメーションを特徴づけるだけでなく、見るものを一瞬にしてその世界へと引き込みます。

本展では、アニメーション用の背景画を中心に、その前段のスケッチ、イメージボードなどを含む初期から新作まで約220点を一堂にご紹介します。日本アニメーション界の巨匠・山本二三による珠玉の背景画世界をお楽しみください。

松本の風景を描いた最新作も登場!



音声ガイドのご案内

声優の田中真弓さん(天空の城ラピュタ・パズー役/ONE PIECE・ルフィー役)による作品解説と、山本二三氏ご本人が語る制作エピソードをお楽しみいただけます。 ●貸出時間/9:00~16:00 ●料金/600円



特設! 撮影コーナー

会場に「もののけ姫」の背景画など、撮影コーナーを特設! 気分は主人公!? 名作アニメの背景世界に入って写真撮影をしてみませんか。

関連プログラム

トークショー [要事前申し込み]

山本二三氏に、あの名作アニメーションの背景画制作秘話や、展覧会の見どころを語っていただきます。

- 日時/7月15日(土)14:00~14:45(開場13:30)
- 会場/多目的ホール ●定員/80名
- 料金/無料(ただし、本展観覧券が必要)
- 申込/7月4日(火)から美術館へ(TEL.0263-39-7400)

サイン会 [当日先着順]

- 日時/7月15日(土)15:00~15:30
- 会場/企画展示室前
- 定員/40名(当日、当館ミュージアムショップにて本展図録を購入された方)※図録購入の際にお渡しする整理券をご持参ください。

デモンストレーション「背景画を描く」 [要事前申し込み]

山本二三氏が実際に背景画を制作する様子をお話しながら公開いたします。

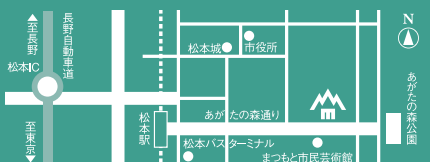
- 日時/7月16日(日)14:00~15:00(開場13:30)
- 会場/多目的ホール ●定員/80名
- 料金/無料(ただし、本展観覧券が必要)
- 申込/7月4日(火)から美術館へ(TEL.0263-39-7400)

主催/SBC信越放送、松本市美術館 共催/一般財団法人松本市芸術文化振興財団 後援/長野県、長野県教育委員会、松本商工会議所、松本観光コンベンション協会、信濃毎日新聞社、市民タイムス、松本平タウン情報 協力/絵映舎 企画協力/神戸新聞社



松本市美術館
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

〒390-0811 長野県松本市中央4-2-22
TEL.0263-39-7400
http://matsumoto-artmuse.jp/



- 松本バスターミナルからアルピコ交通バス・横田信大循環線5分[松本市美術館]下車
 - JR松本駅からタワンスニーカー(市内周遊バス)東コース14分[松本市美術館]下車
 - JR松本駅から徒歩12分
 - 長野自動車道松本インターチェンジから車で15分
- ※駐車場の台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください

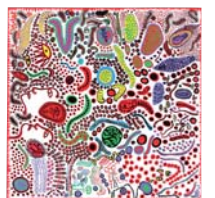
コレクション展のご案内

「草間彌生一魂のおきどころ」

会場:3F常設展示室C

現代芸術をリードしつづける草間彌生。少女期の葛藤から生まれた作品群や、近年の作品など、日常と非日常のはざまから創出される彼女の作品を故郷・松本で常設展示しています。

本展観覧券でコレクション展もご覧いただけます。



草間彌生《果てしない人間の一生》
2010年 ©YAYOI KUSAMA